

ボードゲームを遊びたい人に

ゲームを紹介する本や、その本だけで遊べてしまうゲームの本までご紹介します。



プレイ・ザ・ゲーム 遊べるボードゲームの本 シリーズ世界のゲーム

ブライアン ラブ編著 岸田孝一訳
TBSサービス 1981年

“ボードゲーム黄金時代の傑作ゲーム46種収録”というキャッチコピーの本ですが、1981年の本なので今のブームとは世代が違います。ですが、“収録”とあるように、単なる紹介本なのではなく、見開きが一つのゲーム盤になっていて、実際に遊べるようになっていることが特徴です。【798/6】《11815644》

ボードゲームカタログ

すごろくや編 丸田康司監修・構成
スモール出版 2011年

ボードゲームの専門店「すごろくや」が、人気の定番ゲームから隠れた名作まで、一生手放したくない国内外のおすすめボードゲーム200タイトルを紹介。何を選んだらいいかわからないときに参考になるガイドブック。【798/128】《22546675》

ボード・ゲーム

松田道弘著 筑摩書房 1981年

こちらもボードゲームを紹介した本です。9つのゲームを紹介しています。プレイ・ザ・ゲームと同じ年の本ですが、こちらの方が、有名でちょっと複雑なゲームを扱っています。【H798/マ】《71430797》

モノポリーにもものすごく強くなる本。

世界一のボードゲームに日本一強くなるために
アスキー・ボードゲーム・アソシエーション編
ビジネスアスキー 1990年

1～2世代前のゲームでありながら（作られたのは第二次世界大戦前の大恐慌のとき！）今でも人気があるモノポリーを紹介している本。“強くなる”とあるけれど意外に初心者向けの部分もあります。【H798/1】《80190945》

ボードゲーム関連の本

ボードゲームそのものについて、ボードゲームと関係のあるものについてなど、ボードゲームに関連した知識が詰まった本を紹介します。



最初のRPGを作った男ゲイリー・ガイギャックス 想像力の帝国

マイケル・ウィットワース著
ポーンデジタル 2016年

タイトルそのまま、世界最初のRPG（もちろんアナログゲームの方です）を作ったゲイリー・ガイギャックスの伝記です。RPGゲーマーにとっては神様のようなこの人は、どんな人物だったのでしょうか。【798/132】《22879563》

盤上遊戯 ものと人間の文化史29

増川宏一著 法政大学出版局 1978年

古代から遊ばれてきた、盤上遊戯＝ボードゲーム。世界と日本のボードゲームの歴史がわかります。【790.2J/3】《11809589》

ゲームの世界 知と遊びの博物館

フレデリック V グランフェルド編
日本ブリタニカ 1978年

世界中で遊ばれている様々なゲームを豊富なカラー写真で紹介します。その約半数は室内ゲーム、さらにその半分（全体の1/4）はグループで楽しむゲームで占められています。【790K/16】《11809399》

さいころ ものと人間の文化史70

増川宏一著 法政大学出版局 1992年

ボードゲームに付き物、とまではいわないけれど、使うゲームも多いのがサイコロ。「さいころと人類史」「さいころの日本史」の二本立て。様々な形のさいころの写真も掲載しています。【797.3AA/1】《20492112》

遊戯 その歴史と研究の歩み ものと人間の文化史134

増川宏一著 法政大学出版局 2006年

ボードゲームも遊戯の一つ。ということで遊戯の歴史はいかがでしょうか。と言っても巻頭の図版はほとんどボードゲーム関係なのですが。【384.55RR/12】《21937446》

かるた ものと人間の文化史173

江橋崇著 法政大学出版局 2015年

ボードゲームの一種であるような、ないような。そんなかるたの歴史を、日本伝来から紹介します（日本発祥でないことにびっくり！）。ポルトガルからの伝来以降、独自の発展をとげた「かるた」。「いろはかるた」「百人一首」「賭博系かるた」などかるたの歴史がわかります。【798/131】《22838510》

ゲーム周辺知識

この体験会では取り上げておりませんが、ゲームの一つにRPG（アナログゲームの場合はTRPG＝テーブルトーク・ロールプレイング・ゲームともいいます）があります。RPGでよく採用される世界観に中世ヨーロッパ風のものがあります。でも、中世ヨーロッパとはどんな感じなのでしょうか。RPGのネタ元がわかる本を紹介します。

図説西洋甲冑武器事典

The encyclopedia of European arms and armour
三浦権利著 柏書房 2000年

実際にヨーロッパで使われていた武器と防具がわかる本です。【756.7 / 7】
《21230222》貸出不可

図説・日本合戦武具事典

笹間良彦著 柏書房 2004年

中世ヨーロッパ風と言いながら、なぜかサムライやニンジャが出てくるゲームって多いですね。【756 / 103】《21718317》貸出不可

事典英文学の背景 城廓・武具・騎士

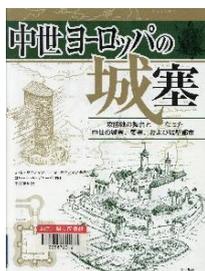
三谷康之著 凱風社 1992年

武器甲冑の他にも、城郭建築や武術競技関係の用語が写真付きで解説されています。【930.36Z / 12】《20473120》

城 ものと人間の文化史

井上宗和著 法政大学出版局 1973年

和洋でいうと和の記述が多いですが、時代による城の推移や分類、築城技術など紹介されています。【526.2 / 39】《11388923》



中世ヨーロッパの城塞 攻防戦の舞台となった中世の城塞、要塞、および城壁都市

J. E. カウフマン著 H. W. カウフマン著 ロバート・M. ジャーガ作図
マル社 2012年

城塞の構造を詳細に図説。どう戦いに使われたのか、どう生まれ、なぜ放棄されたのか。歴史的な戦いと共にわかりやすく解説しています。

中世ヨーロッパ生活誌

ロベール・ドロール著 論創社 2014年

中世ヨーロッパの人々の生活はどのようなものだったのでしょうか。上は王侯貴族から下は農民、労働者にいたるまで、広く人々の生活に迫ります。【230.4 / 264】《22774053》

100語でわかる西欧中世 文庫クセジュ988

ネリー・ラベール、ベネディクト・セール著 白水社 2014年

中世独特の雰囲気や、キーワードから解説しています。【230.4 / 261】《22723035》

15のテーマで学ぶ中世ヨーロッパ史

堀越宏一編著 甚野尚志編著 ミネルヴァ書房 2013年

15のテーマが5つの部に分かれて書かれています。「第III部 農業生活と交易」「第IV部 人々の生活」などが特に参考になるのではないのでしょうか 【230.4 / 260】《22650188》

なぜ図書館でゲームなの？という人へ



図書館とゲーム イベントから収集へ JLA図書館実践シリーズ39

井上奈智・高倉暁大・日向良和著
日本図書館協会 2018年

本日のイベントに来ては見たものの、なぜ図書館でゲームイベントが？と思われたかもしれません。実は図書館でゲームイベントを行うのは、神奈川県立図書館が初めてではありません。アメリカ図書館協会では毎年、「図書館でゲームを行う日（週間）」を決めてゲームイベントを行うことを後押ししており、これが世界に広まりつつあります。そこで日本でも、日本図書館協会からこの本が出版されました。図書館の裏側まで興味がある方はご一読ください。【015.8 / 24】《23035835》

本の紹介文の末尾に貸出不可とある本は貸出できません。ラベルの枠の色が茶色になっています。

ラベルの枠の色が青色の本は貸出ができます。イベント終了後、職員に申し出て下さい。



図書館カードをお持ちの方は、貸出カウンターにご案内します。

図書館カードをお持ちでない方は、登録カウンターへご案内いたします。

なお、登録の際にはご住所の確認できるものが必要です。

